

琴の浦荘だより

ショートステイ 「母の日」



5月12日は母の日ということで、イベントを開催しました。職員による出し物やご利用者様へ向けた花束贈呈など、とても賑やかな一時を過ごす事ができました。これからも楽しい日々を過ごして頂けるよう支援していきたいと思っております。

デイサービス 「端午の節句」



“子供の日”という事でレクリエーションで鯉のぼり釣りをしました。皆様、夢中になり楽しくされていました！！
これからも色々なレクリエーションを行い充実した日々を過ごしたいと思います。

グループホーム 「ちまき作り」



端午の節句に因みグループホームでは、ちまき作りが得意な入居者様がちまきを作ってくださいました。水につけてやわらかくした竹の皮に、手際よくもち米をくるんでおられました。皆様、喜んで召し上がっておられました。

デイサービス「八十八夜」



皆様と一緒に切り絵で茶摘みを再現し作りました。皆様出来上がった時は達成感で笑顔が多く見る事ができました。また、色んなものを制作していきたいと思えます。

地域密着型特養「生活の様子」



入居者様をお迎えして約1ヶ月が経ちました。皆様毎日ご飯をもりもり召し上がり、時々運動やお散歩をして、元気に過ごされています。

運営推進会議



5月29日、琴の浦荘大会議室にて「地域密着型特別養護老人ホーム琴の浦荘」「グループホーム琴の浦荘」の運営推進会議が行われました。両施設とも地域密着型サービスの為、2か月に1回地域の方を交え話し合いを行っています。今回も地域の方、行政センターの保健師さん、長浦交番駐在さんをお招きし、貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見をご利用者様のより良い生活の為に活かし、地域に根差した施設を目指していきます。

特養「端午の節句ちまきづくり」



節句にはちまきを作り食べる風習があります。そこで昔の事を思い出して頂きながら、ちまき作りに参加して頂き、昔は「こうだったな～」など会話が弾み花が咲きました。